

「流動的なPTC市場において、 新規顧客を獲得する」をテーマに

3月19—22日 I D C 2011国際クリーニング会議パリ大会開催

3月19日から22日の4日間、フランスの首都パリにおいてI D C 2011国際クリーニング会議が開催された。

本会議は、日本クリーニング生産性協議会が中心となって創設されたという経緯から、第51回ダブリン大会まで、伝統的に多数の日本業界人が参加して開催されてきたが、今回は東日本大震災の直後とあって少数の参加となった。

今回の会議は、フランス、ドイツ、オランダ、ベルギーなど18カ国の20 P T C 業界団体によって構成されている連合組織である国際テキスタイルケア委員会 (C I N E T) との共催によって行われた。



会議風景

を目的とするものであるという意図があり、同委員会の副会長であるマレー・シンプソン氏は、クリーニング業を包括する言葉であるとしている。英語で行われた会議においても、クリーニングという言葉は一切聞かれなかった。

19日のレセプションの翌日、パリ市内で同時開催されたJ E T 2011 (クリーニング機械資材展示会) 会場内V I P ルームにおいて開会式を行い、その後、同展示会を視察した。

展示会には、依然としてヨーロッパの主力機であるパーク機に比較して、環境配慮を謳ったシリコン、炭化水素系(ハイドロカーボン)、ライネックスなどの多様な溶剤に対応するドライ機が展示されていた。特にドイツの洗剤メーカーであるクロイスラー社が昨年10月ミラノ展示会で発表したソルボンK 4 (S O L V O N K 4) は、沸点、引火点ともに炭化水素系とほぼ同じだが、K B



J E T パリ展示会会場

値がパークに近い75という点と、人体に無害であるというエコロジー性から注目を集めていた。また、洗剤の展示では、商品イメージをパントマイムで演出するなど、芸術の都パリならではの展示が目目を引いていた。



21日に同展示会場の会議室で行われた本会議ではシンプソン氏が議長を務め、「流動的なPTC市場において、新規顧客を獲得する」という総合テーマで開催された。

基調講演は、「PTCマーケティングのイメージと現実」と題して、マルチマチック社のカンブマン氏が、現状と今後5年間におけるマーケティング戦略について提案した。また、ベツトガー氏が「オンラインマーケティングによる利益追求と新メディア」について、オーストリアにおける成功事例を紹介した。

同日午後からは、パリ市内の店舗を視察した。訪問した店舗は高級イメージを追求するサンジェルマンデプレのブランコ・プレッサン、マドレーヌ広場のプレッサン・マドレーヌ、フランス最大のフランチャイズチェーンであるサンク・ア・セックが新しくモール内に新店舗を出店したユニットと後継者の無い店舗を買収イメージチェンジした店舗など4店舗で、全体に高料金志向のものであった。

最終日は、参加国であるフランス、ベルギー、オランダ、セルビア、ルーマニア、アメリカ、カナダ、イギリス、ギリシャ、オーストラリアの業界事情について報告がなされた。

今回は、日本からのレポートは発表されず、参加した日本クリーニング生産性協議会会長五十嵐信保氏が、各国からの東日本大震災に対するお見舞いに応じて、謝意と日本復興の決意を述べられた。



パリ市内のクリーニング店訪問(モール)

品質情報研究所・住連木まさし

熱・水・環境のベストパートナー

MiURA

ミウラがシステム効率を変える!

簡易貫流蒸気ボイラ
SU-250・350 (ガス焚き) SU
SU-300・400 (油焚き)

小型貫流蒸気ボイラ
SQ-2000・2500・3000 SQ
(ガス焚き)

エコ運転ポイントで
システム効率が飛躍的に向上



業務用軟水装置
MS

- 樹脂はFDA基準に適合
- 施設全体を安全に軟水化
- 高精度ろ過フィルター内蔵

低NOx

ボイラ効率
96%
高効率仕様

SU-250S
SU-350S



SU-350S



SQ-3000AS×3台密接設置とボイラ室オペレーションパネル

三浦工業株式会社

愛媛県松山市堀江町7番地 〒799-2696
TEL 089-979-7000 FAX 089-978-2321
http://www.miuraz.co.jp



2010年度
グッドデザイン
金賞受賞



日本機械工業連合会会長賞
平成22年度
日本機械工業連合会

